オーディオ実験室収載

タップリベラメンテとフィルタライザーの活用(13)
―LAN 系電源への適用の再確認―

１．はじめに

前報(11)では LAN 系電源についてタップリベラメンテとフィルタライザーの効果について検討し、効果を認めましたので、追加注文をしていましたところ入荷してきましたので再確認を行いました。

２．タップリベラメンテとフィルタライザーの試聴条件

前報(11)ではオヤイデのタップから電源を取っていましたが、その後チクマのタップと ZONOTONE の電源ケーブルに替えています。今回、これを次の機器の電源を対象としてタップリベラメンテに替えました。

①LAN 無線ルーター：NEC 製ルーター用電源ケーブル
②LAN 終端装置 CTU：NTT 製 CTU 用電源ケーブル
③光モデム：NTT 製光モデム
④NAS：Buffalo 製 NAS

なお、タップリベラメンテの壁コンセント側の端子には foQ シートを巻きました。

また、フィルタライザーについては、現在、EL34 などの真空管に巻いている次の機器の AC アダプターの電源ケーブルを対象とします。

①LAN 無線ルーター：NEC 製ルーター用電源ケーブル
（AC アダプターの後の DC ケーブル）
②LAN 終端装置 CTU：NTT 製 CTU 用電源ケーブル
（AC アダプターの後の DC ケーブル）

残りの光モデムと NAS については真空管から自作フィルタライザーに巻き直しました。また、LAN 無線ルーターの AC ケーブルには長さの関係から自作フィルタライザーに 4 ターンほど巻いています。

３．タップリベラメンテとフィルタライザーの試聴結果

音源としては、ベルリンフィルのディジタルコンサートホールの再生と NAS に収納した 5.6MHzDSD 音源を再生しました。

前報(11)から今回のタップリベラメンテとフィルタライザーの適用の間に、上記の機器の電源ケーブルと LAN ケーブルに foQ シートによる制振対策を施しているので、その効果の分、グレードが上がっています。タップリベラメンテとフィルタライザーの適用をしますと、ベルリンフィルのディジタルコンサートホールの再生で一番分か

りやすいのはホールに響き渡る低音の量感が増し、同時にクリアーになることです。また、もともと弦の粗さが多少気になるところがありますが、緻密な方向にシフトします。NAS からの DSD 音源の再生では、USB 経由の外付け HDD からの同じ音源の再生に近づいてきました。

４．まとめ

LAN 系電源におけるタップリベラメンテとフィルタライザーの効果を再確認できました。LAN 系の機器については、NTT が設置していた非オーディオグレードの LAN ケーブルも残っていますので、LAN リベラメンテ（仮称）の開発が待たれるところです。

以上